

〔様式1〕 平成19年度 事務事業評価表						
記入年月日	平成19年4月10日	記入者	井上 祐貴	連絡先	5233	
平成18年度部名	生涯学習部	課名	スポーツ課	課長名	安本喜忠	
平成19年度部名	生涯学習部	課名	スポーツ課	課長名	西原巧	
事務事業名	相模原市体育館管理運営事業					
予算上の事務事業名	市体育館管理運営費					
1 総合計画における位置づけ			施策コード	15210		
基本目標	I「学びあいあたたかさのある福祉文化都市」をめざして					
政策名	第5章 いきいきとした生涯学習社会をつくります					
基本施策名	第2節 生涯スポーツ・レクリエーションの振興					
施策名	第1施策 スポーツ・レクリエーション活動の促進					
2 実施根拠及び関連法令・条例・規則・要綱等						
相模原市体育館に関する条例						
3 個別計画の概要			概要			
計画名	スポーツ振興計画～地域スポーツ活性化プラン～			市民自らがスポーツへ取り組むことを基本として、地域におけるスポーツ環境の整備、青少年期のスポーツ環境の整備などを基本目標に各種施策を推進する。		
計画年次	16	年度～	25	年度		
4 事業形態の区分			▼	5 事業開始年度	昭和63年以前 ▼	
6 事業概要						
(1) 事業の目的 (何のために行うのか、またはもたらしたい成果)				(2) 対象 (誰、何)		
市民の余暇活動、健康増進のための生涯スポーツの場の確保により、いつでも、気軽にスポーツを楽しめる「生涯スポーツ社会の実現」を図る。				市民(施設利用者)		
(3) 平成18年度事業の内容 (活動)・・・いつ、どのような方法で実施した内容 (活動)なのか。						
指定管理者による管理						
指定管理委託料 4,092千円						
その他の経費						
役務費 45千円						
7 関連事業・類似事業又は他市の状況						
一般的なスポーツ施設						
8 事業費の推移 [単位：千円]						
年 度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	
事業費	6,539	8,943	4,137	4,137	4,137	
一般財源	5,162	7,568	3,082	2,506	2,506	
受益者負担金	1,377	1,375	1,055	1,631	1,631	
その他の特定財源	0	0	0	0	0	
人件費の合計	2,012	2,012	2,012	2,012	2,012	
事業コスト合計	8,551	10,955	6,149	6,149	6,149	
9 事業効率・・・活動単位当たりの事業効率						
事業名 (主たる事業名)	管理運営費			対象名称 と単位	開放日数(日)	
年 度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	
事業コスト(主たる事業)	8,551	10,955	6,149	6,149	6,149	
対 象 数	359	359	359	360	359	
単位あたり経費(円)	23,819	30,515	17,128	17,081	17,128	
前 年 度 比		1.28	0.56	1.00	1.00	

1 0 活動指標・・・実施した内容（活動）を数値化したもの					
指標名と単位	開放日数	指標式と指標の説明		予定開放日数÷開放日数×100	
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
実績	359.0	359.0	359.0		
目標	359.0	359.0	359.0	359.0	359.0
目標達成度（%）	100.0	100.0	100.0		
1 1 成果指標・・・もたらしたい成果の達成度を数値化したもの					
指標名と単位	年間利用者数	指標式と指標の説明		年間利用者数÷H11からH15の平均利用者数×100	
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
実績	51,223.0	49,929.0	58,318.0		
目標	56,886.0	56,886.0	56,886.0	56,886.0	56,886.0
目標達成度（%）	90.0	87.8	102.5		
1 2 個別評価					
(1) 妥当性の評価 [A：妥当である・B：妥当性に課題がある・C：妥当でない]					
A	<input type="checkbox"/>	・法令、条例により実施することが義務付けられている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・法令、条例に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・公益性が高い、または必需性が高い事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 [A：有効である・B：有効性を高める余地がある・C：有効でない]					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	・上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。			
(3) 効率性の評価 [A：効率が良い・B：効率性を高める余地がある・C：効率が悪い]					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	・単位あたりの経費は適正である。			
	<input type="checkbox"/>	・再任用や非常勤職員などを活用しても、これ以上のコスト節減の余地がない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力または市民協働の導入の可能性 [有・無]					
無	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が適している。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、市民協働により推進する方が適している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・業務の一部に民間委託を導入しているが、さらに民間委託を導入しても効果が見込めない。			
	<input type="checkbox"/>	・市で実施する方が民間委託等をするより適している。			
1 3 総合評価（一次評価）					
(1) 自動判定結果					
★★★★★	[★★★★★]：良好な状態を維持する事業				
	[★★★★]：概ね良好な状況である事業				
	[★★★]：見直しを行う必要がある事業				
	[★★]：抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業				
(2) 事業所管課長による評価（今後の方向性）			(3) 事業所管課長の評価に関する説明		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実		施設は多くの市民に利用されており、スポーツ振興に貢献しているが、利用に対する施設数は不足しており、場の確保が課題であると考えている。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			
1 4 成果向上及び効率性を高めるための方策			1 5 課題として認識されたこと		
予約システムの操作性の向上や利用促進及び事務の効率化のための利用料金制度の導入などについて検討する。			施設予約について、さがみほらネットワークシステムによって行っているが、導入後12年が経過していることから、操作において不便な面が顕在化するとともに、利用料金制度の導入における課題となっていることから、早期に、新たな予約システムの導入が必要である。		
1 6 二次評価					
(1) 局内評価会議による評価（今後の方向性）			(2) 二次評価コメント		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			